

【実績報告書記載例】

- 実績報告は、交付決定通知書ごとに、事業完了後、速やかに提出してください。事業完了日から日にちが経過している場合は、遅延理由書の提出を求める場合があります。
- 事業の中止・廃止の場合は、その旨の事業実績報告書を提出してください。

●●●年●月●日

鳥取県知事 ●●● ●●● 様

知事宛

事業完了年月日から 30 日以内又は令和 3 年 2 月 28 日のいずれから早い日までに提出が必要です。

〒680-0000

住 所 鳥取市北町一丁目 2 2 0

申請者 氏 名 株式会社因伯

代表取締役 鳥取太郎

代表者印

団体、会社の場合は代表者の職・氏名も記載してください

代表者印を押印

令和 2 年度新型コロナウイルス感染症に対応した輸出促進活動支援事業費補助金
実績報告書

●●●年●月●日付第*****号による交付決定に係る事業の実績について、鳥取県補助金等交付規則第 17 条第 1 項の規定により、下記のとおり報告します。

交付決定通知右上の日付、番号を記入してください。

記

補助事業等の名称	令和 2 年度新型コロナウイルス感染症に対応した輸出促進活動支援事業費補助金 ①韓国バイヤーとのオンライン商談（11月） ②香港での物産展開催に係る代行営業及びPR 動画の作成（12月）	
交付決定 (ア)	算定基準額	交付決定額
	579,818円 交付決定通知書の額と一致	386,000円
実績 (イ)	529,818円 別紙【収支】の本年度精算額の合計額と一致	353,000円 別紙【収支】の本年度精算額の県補助金と一致
差 引 (イーア)	△50,000円	△33,000円
添 付 書 類	1 実績報告書及び収支決算書 2 その他関係書類	

具体的な実績内容を記載してください

令和2年度新型コロナウイルス感染症に対応した輸出促進活動支援事業費補助金
実績報告書及び収支決算書

事業実績は対象国・地域ごとに作成してください。

事業実施主体：株式会社因伯

事業者名を記入してください。

1 事業実績

(1) 対象国・地域	韓国・香港
(2) 輸出品目	●●
(3) 輸出実績及び活動（本補助金の補助対象とする品目のみで可）	
品目	本年度実績
●●	●●千円
本補助金の対象とする品目のみで構いません。	千円
(4) 事業内容	
● 何を目標・目的とし、いつ、どこで、何を、どのように行った（何を作った）、その結果はどうであったか、といった具体的な取組結果を記載してください。（会社への活動報告書等の添付でも可） ● (3)事業区分が複数ある場合は、それぞれの内容が分かるよう記載してください。 ● 活動の様子が分かる写真を添付してください。（別紙でも可） ①以前より取引のあるプサンフーズに当社の新商品サンプルを送付し、11月15日にオンライン商談会を行った。プサンフーズからは、すぐに取引を行いたい、との話をいただき、12月1日に100ケースの出荷を行った。プサンフーズからは売れ行きが好調とのことで、50ケースの追加注文があった。 ②12月1日から10日にホンコン百貨店で開催された物産展にマネキンを配置し、当社商品の販売を行った。また、商品PR動画を物産展で放映し、売上増に繋がった（目標の2割増）。詳細は、物産展運営会社の●●社から提出された別添の結果報告書のとおり。 〔廃止の場合〕●●の理由でホンコン百貨店の物産展が中止となったため事業を廃止する。 ● 申請時に「県産品」「県産野菜類」「県産加工品」等でまとめている場合は、実際に取り扱った品目がわかるように記載してください（別添も可）。 ● 商談先、相手方対応者は全て記載してください。「現地レストラン」「弊社商品取扱店」等で、相手方が不明な報告や、「レストラン〇社」などでのひとくくりでの報告は不可です。 ● 報告書で内容が分からない場合、事業が適正に執行されていることを確認するため、追記の依頼や出張復命書、報告書等の提出を求めます。	
(5) 今後の展開	
● 今回の事業取組結果を踏まえた今後の展開について、必ず記載してください。 ● 事業の中止・廃止の場合もその理由を踏まえた今後の展開について記載してください。 ・今回、・・・したが、・・・であった（こういう問題があった、こういう成果があった）。 ・現地取扱先は、・・・、今回・・・の商品提案が出来、販売につながると感じた。 ・今後、現地の商社バイヤーと連絡を取りながら、・・・していく。 ・香港は、・・・であり、・・・という要望もいただいたので、それについては、・・・したところ。 ・〇〇の問題は・・・であり、現在考えている今後の展開は次のとおり。 ・また、・・・については、・・・する予定。 ・容器包装については、・・・だったので、・・・する。	

2 経費 別紙（実績報告用）のとおり

3 事業完了年月日 令和3年1月15日

※補助事業の成果を補助事業者が確認した日を記載すること。

4 仕入控除税額発生の有無 (有 ・ 無)

「有」←課税事業者

「無」←免税事業者、簡易課税制度適用事業者

5 添付書類

- 補助対象経費を確認出来る書類、成果物及び実施・参加したイベントの写真等を添付すること。
- 他の補助金の活用が有る場合は、その補助金の所管先等に報告した事業報告書の写しを添付し、「〇〇補助金事業報告書」と書いてください（本補助金実績報告時に事業が完了している場合）。
- 他補助金の活用がない場合は、「なし」と書いてください。

①一連の補助事業に要する経費を全て消費税込で入力してください。
【日本円支払の場合】支払額を入力してください。
【現地通貨払の場合】現地通貨及び為替レートを入力してください。
日本円が自動計算されます。

②税率を選択してください。消費税が自動で計算されます。

レートを確認できる書類
(両替領収書等)を提出してください。

請求書・領収書等、支払金額(消費税額)等の確認ができる書類を提出してください。

事業者名:株式会社因伯
国・地域:韓国、香港

【経費明細】
証憑書類の写しに該当の番号を記載してください。

書類 番号	国・地域	区 分	明 細	支払日	補助事業に要する経費			為替レート			消費 税率	消費税額	税引後 経費	補助対象 経費	備 考		
					日本円	現地	通貨	現地通貨単位	円価格								
1	韓国	役務費	サンプル・販促物送料	○月○日	3,000			1		=		円	0	0	3,000	3,000	プサンフーズに送付 (●●キログラム)
2	韓国	役務費	通訳料	○月○日	200,000			1		=		円	10	18,182	181,818	181,818	プサンフーズとの商談に係る通訳料
3	韓国	広告宣伝費	新商品の輸出用ラベルのデザイン代	○月○日	55,000			1		=		円	10	5,000	50,000	50,000	※成果物を提出してください。
4	香港	役務費	マネキン代	○月○日	75,000	5,000.00	HKD	1	HKD	=	15.00	円	0	0	75,000	75,000	物産展のマネキン代
5	香港	印刷製本費	商品パンフレットの印刷代	○月○日	22,000			1		=		円	10	2,000	20,000	20,000	1,000部作成 ※成果物を提出してください。
6	香港	広告宣伝費	商品PRの動画作成費	○月○日	110,000			1		=		円	10	10,000	100,000	100,000	※成果物を提出してください。
7	香港	使用料・出展料	物産展の出展料	○月○日	100,000			1		=		円	0	0	100,000	100,000	円建て海外送金(非課税)
合計					565,000							35,182	529,818	529,818			

(注) 1 「補助事業に要する経費」欄には、消費税及び地方消費税込みの金額を記載すること。
2 事業を委託する場合は、備考欄に委託先名を記載すること。

【総括表】

区分	補助事業に要する経費	消費税額	税引後 経費	補助対象 経費	備考
役務費	278,000	18,182	259,818	259,818	
印刷製本費	22,000	2,000	20,000	20,000	
広告宣伝費	165,000	15,000	150,000	150,000	
使用料・出展料	100,000	0	100,000	100,000	
合計	565,000	35,182	529,818	529,818	

③「補助事業に要する経費」から「消費税額」を除いた額が自動入力されます。

【課税／不課税の主なもの】
■課 税 国内で買った商品・サービスの対価に対して支払った経費。
■不課税 海外でのサービスの対価に対して支払った経費、EMSの送料等。

【収支】

区分	本年度 精算額	本年度 予算額	比較増減
県補助金	353,000	386,000	-33,000
事業主体	176,818	193,818	-17,000
他の補助金			0
合計	529,818	579,818	-50,000

⑧県補助金は千円単位です。
※千円未満の端数がある場合は、県補助金の額は切り下げ、差額を事業主体の額に加算してください。(自動入力)
※交付決定額が上限となります。交付決定額を上回る場合は手入力してください。

⑨他の補助金の活用がある場合は金額を入力してください。

⑩交付決定通知の算定基準額を入力してください。
県補助金及び事業主体が自動入力されます。